

# 新任役員(執行役員並びに社内外取締役を 主たる対象者とする)研修フォーラム ～短期(半日)集中講座～

《テーマとねらい》

【 これからの企業経営と役員に必須の要件の修得をめざす 】

期 間 2020年9月24日(木) 10:00～14:40  
開催形式 オンラインによる研修 — 会社、ご自宅等からご参加可能  
定 員 各社5名まで  
参加費 1社 50,000円 (各社5名様まで参加可能)  
※1名様での参加も可能です

## 講師陣

富山 和彦 (株式会社経営共創基盤 代表取締役CEO/  
公益社団法人経済同友会 政策審議会委員長)  
村瀬 孝子 (鳥飼総合法律事務所 パートナー 弁護士)  
松田 千恵子 (東京都立大学大学院 経営学研究科 教授)  
内野 崇 (学習院大学名誉教授)

一般社団法人 経営研究所

## 【 新任役員(執行役員並びに社内外取締役)研修フォーラムのご案内 】

今問われているのは、現場力に加え、経営力！改めて経営とは何か？これからの経営者の要諦とは何か—経営の本質を問い、経営を担うことの自覚を促す機会としたい。経営マターとはそもそも何か？経営にどうコミットすべきか？現状を見るに、一般的な役員像、スタンスは、変革志向というよりはむしろ、安全運転・現状維持(大過なく)・継続性重視に偏し、サラリーパーソンの延長のポストになっていないか？真の変革志向の経営リーダーの育成を目指す！ガバナンスコードの要請でもある—役員研修の義務付けの受け皿の必要性に込めていく場の提供も意図している。

### <3つのコアとなる基本的な内容>

- ① 経営リーダーの本質を問う—これからのトップマネジメント体制と変革型経営リーダーのあり方を問う
- ② 役員(取締役を中心に)の権限と責任—法的な視点(会社法・民法・金商法・上場会社規則等)から、役員の権限と責任を問う
- ③ これからの企業経営とガバナンスのあり方を踏まえて改めて役員のミッションを問う

【2020年9月24日(木)】

(10:00～14:40)

10:00～11:10	「オープンイノベーション時代の「取締役」とは？」 CX(コーポレート・トランスフォーメーション)のエンジンたる“取締役に求められる組織能力と変革型経営のリーダーシップ”について 富山 和彦 氏【株式会社経営共創基盤 代表取締役CEO/ 公益社団法人経済同友会 政策審議会委員長】
15分休憩	
11:25～12:35	「役員(取締役を中心に)の権限と責任—法的視点から」 村瀬 孝子 氏【鳥飼総合法律事務所 パートナー 弁護士】
12:35～13:30	昼食休憩
13:30～14:40	「企業経営におけるガバナンスの本質と取締役のミッションについて」 松田 千恵子 氏【東京都立大学大学院 経営学研究科 教授】

\*司会進行 内野崇【学習院大学 名誉教授】

## 【講師陣紹介】

### 富山 和彦

株式会社経営共創基盤代表取締役CEO・公益社団法人経済同友会政策審議会委員長。

<主な著書>『挫折力』、『会社は頭から腐る』、『カイシャ維新 変革期の資本主義の教科書』、『結果を出すリーダーはみな非情である』、『IGPI流 経営分析のリアル・ノウハウ』、『IGPI流 セルフマネジメントのリアル・ノウハウ』、『稼ぐ力を取り戻せ！日本のモノづくり復活の処方箋』、『なぜローカル経済から日本は甦るのか GとLの経済成長戦略』、『選択と捨象』、『地方消滅 創生戦略篇』、『決定版 これがガバナンス経営だ！』、『IGPI流ローカル企業復活のリアル・ノウハウ』、『有名企業からの脱出 ～あなたの仕事人生が手遅れになる前に』、『AI経営で会社は甦る』、『社長の条件』など。

### 村瀬 孝子

お茶の水女子大学を卒業し、一般企業に勤務。その後司法試験に合格。現在、鳥飼総合法律事務所パートナー。取締役会・株主総会指導、企業再編、その他の会社法関連法務、契約書作成、労働問題その他の企業法務全般、相続・事業承継の法務のほか、各種セミナー講師を務める。そのレクチャーは“明解で分かりやすい”と好評である。

### 松田千恵子

東京都立大学大学院経営学研究科教授。東京外国語大学外国語学部卒業。仏国立ポンゼ・ショセ国際経営大学院経営学修士。筑波大学大学院企業科学専攻博士課程修了。博士(経営学)。日本長期信用銀行、ムーディーズジャパン格付けアナリストを経て、コーポレートディレクションおよびブーズ・アンド・カンパニーでパートナーを務める。企業経営と資本市場との間に横たわるような問題に関するアドバイザー、研究および教育を行う。日本CFO協会主任研究委員。公的機関、上場企業の社外役員等を務める。主な著書に『格付けはなぜ下がるのか～大倒産時代の信用リスク入門』(日経BP社)、『戦略的コーポレートファイナンス』『成功するグローバルM&A』(以上、中央経済社)『グループ経営入門』(税務経理協会)、『これならわかるコーポレートガバナンスの教科書』『ESG経営を強くするコーポレートガバナンスの実践』(以上、日経BP社)等。

### 内野 崇

東京大学大学院経済学研究科博士課程を経て、現在、学習院大学名誉教授。国内企業を中心に数多くのコンサルティング、研修・教育に従事。日本生産性本部経営アカデミー・トップマネジメントコース他のコーディネータ。学校法人学習院企画部長として学校改革に携わる。株式会社関電工取締役。著書に『新版 変革のマネジメント』(生産性出版)、『企業文化・業績と強い関係』(共著論文、日本経済新聞)、『組織の経時的分析』(経済論集)、『戦略論と組織論の融合をめざして』(経済研究)『戦略型経営』(共訳、ダイヤモンド社)ほか多数。

## 【経営研究所とは】

経営研究所は昭和21年に故高宮晋先生（東大、一橋大、上智大名誉教授）によって学者と企業が共同で近代経営のあり方を研究すべく設立された会員制の非営利団体です。当時は他に類似の機関がなかったために、「経営研究所」がそのまま固有名詞となり、今日に至っております。

1996年より故土屋守章（東京大学名誉教授）が、さらに2010年6月より寺本義也（前早稲田大学大学院教授）が引き継ぎ、2013年9月まで丸の内地区を拠点に経営学及び関連学問の研究関心等、大学と企業の実務的課題を結びつける役割をはたしてまいりました。

創立以来70有余年、着実に発展の地歩を固め今日に至るわけではありますが、2013年10月をもって改めて21世紀にふさわしい研究所としての基盤整備に着手し、「一般社団法人経営研究所」として再スタート致しました。

『知と実践の交流の場として、また智の発信基地』としての役割を担うなかで得た成果を、広く企業の実務において活かしていただくとともに、産業界及び学会の発展に資することを狙いとしています。

## 【経営研究所の活動と特色】

～わが国を代表する産・官・学の各界の“知と人”を結集した『研究会』が活動のメイン！～

経営研究所は、経営の根幹にかかわるテーマごとに研究会を設け、各研究会の活動を経営研究所のコアにしています。各研究会にあっては、講義形式、セミナー形式をとらず、実務者、研究者等を中心に参加メンバーの知的格闘技を重視し、毎回、わが国を代表する多彩なゲストを招聘し、ゲストのプレゼンテーションにつづいて、参加者（ビジネスパーソンと研究者が中心）との間で、各回1時間ないし1時間半にわたって議論を重ねます。

単なる勉強の場にとどまることなく、その論議を通じて問題を深く掘り下げ、また参加者が相互に切磋琢磨するとともに、実務上、研究上の新しい着想と、知ならびに実践への指針を得ることをめざします。各研究会は、上記の研究会活動を通じて、それぞれに質の高い提言と討論がなされるのみならず、しっかりしたドキュメントを提供します。

**【参加申込方法】**

**参加費** 一社 50,000円（新型コロナ禍の現況とオンラインセミナーの形式での開催を勘案し、今回は、極めてリーズナブルな会費設定といたしました、この金額にて、各社5名様までの参加が可能です。）

**申込方法** 下記申込書に必要事項をご記入の上、メール、FAXにて事務局宛てにお送り頂くか、HPの参加申し込みサイトよりお申込みください。

参加は会社単位で、1社5名様までの登録が可能です。まず会社名にて申し込みをいただき、参加者名簿は、後日提出でも結構でございます。なお登録者以外の代理出席はご遠慮ください。

**連絡先** 一般社団法人経営研究所 事務局  
 〒100-0005東京都千代田区丸の内2-5-2 三菱ビルB1F  
 TEL:03-5220-2881 / FAX:03-3217-0208  
 E-mail: keieikenkyusho@keieik.or.jp / URL: http://www.keieik.or.jp

**会場案内図**



**【三菱ビルへの行き方】**

- JR  
 「東京駅」(丸の内南口).....徒歩約3分  
 京葉線「東京駅」10番出口より直結
- 地下鉄  
 千代田線「二重橋前駅」4番出口.....徒歩約2分  
 丸の内線「東京駅」地下道経由.....徒歩約3分  
 都営三田線「大手町駅」D1出口.....徒歩約4分  
 東西線「大手町駅」B1出口.....徒歩約6分

2020年9月24日(木)

新任役員(執行役員並びに取締役)研修フォーラム 参加申込書

年 月 日

会社名

所在地 〒

	ふりがな <b>登録者氏名</b>	TEL E-mail
	<b>所属部署および役職名</b>	
	ふりがな <b>登録者氏名</b>	TEL E-mail
	<b>所属部署および役職名</b>	
	ふりがな <b>登録者氏名</b>	TEL E-mail
	<b>所属部署および役職名</b>	
	ふりがな <b>登録者氏名</b>	TEL E-mail
	<b>所属部署および役職名</b>	
	ふりがな <b>登録者氏名</b>	TEL E-mail
	<b>所属部署および役職名</b>	

※請求書送付先は、こちらに丸印をつけて下さい。